

2017 年度Ⅱ期がはじまり、およそ 1 か月が経ちました。現 Biz でのⅡ期の学びを紹介します。

ようこそ留学生！



本学との協定校である国立釜慶大学(韓国)から 2 名の留学生を迎えました。2017 年 9 月から約半年間、現 Biz の学生と一緒に授業を受け、ともに学びます。パク ソヨンさんは釜慶大学校国際通商学部 3 年生、キム ドンオンさんは日語日文学部 4 年生で、2 人とも日本語がとても堪能です。パクさんは、現 Biz の学生や寮生と、韓国語を教えたり、関西弁を教わったりしながら日々交流を深めています。キムさんは、「東北・みやぎ復興マラソン 2017」でのボランティア活動や地域でのお祭りに積極的に参加しています。

2 人の留学生にとって兵庫大学でのキャンパスライフが充実したものになるように、また現 Biz 学生にとっても、留学生とともに過ごす時間が貴重な体験となるように願っています。

第 2 回現 Biz セミナーを開催しました。

2017 年 10 月 14 日(土)、本学エクステンション・カレッジと共催の第 2 回現 Biz セミナーを開催しました。講師には、(株)CDL キャリアデザイン研究所代表取締役 齋藤尚志氏をお迎えし、「世界一のテーマパーク ディズニーに学ぶ『自律者動型』人材教育の秘訣」と題してご講演いただきました。講演の中では、「“キャリア”とは何か」「人生のゴールは何か」を問い、なぜディズニーランドでは、キャストがみな生き生きと働いているのか、その秘訣をわかりやすく紹介してくださいました。日頃のちょっとした心がけで、私たちの日常やキャリア形成が変わる。そんなポジティブな気分させてくれる、元気の出る温かい講演でした。ありがとうございました。



【お知らせ】

Facebook ページ「兵庫大学現代ビジネス学部」にて、現 Biz 最新情報を随時発信しています。10 月 27 日から現代ビジネス学部公式 Twitter (@biz_hyogodai) も始めました。是非ご覧ください。

授業紹介① プレゼンテーション

1年生のⅡ期には、「ビジネス基礎力」を養う必修科目を多く配当しています。「プレゼンテーション」は、話す力を鍛えるとともに、聴く力（姿勢）を養うことを目指して授業を行っています。

第1～5週には、「スピーチ」の技術を身につけることを目標に演習を行います。自己紹介、お気に入りのものに関するスピーチ、最近の時事ニュースの紹介に取り組み、スピーチ原稿の作り方、非言語コミュニケーション・スキルについて学びます。受講者は、クラスメイトのスピーチについて、印象に残った点、良かった点を書きとめ、スピーチを行った学生にフィードバックします。教員からの助言はステップアップに不可欠ですが、クラスメイトのコメントは大きな励みになっています。

11月以降の授業では、研究内容に関するプレゼンテーション、ディベートの方法について学びます。

スピーチの前には
設計図を作成

スピーチの後には
セルフチェック！
スキルアップを目指
します。

授業紹介② プロジェクト演習Ⅲ

入学時から積み重ねてきた「プロジェクト演習」。今学期現ビズ2年生は地域の課題解決に取り組んでいます。Ⅰ期から継続している「加古川線沿線巡りガイドブック制作プロジェクト」は、来年3月のガイドブック発刊に向けて、いよいよ大詰めです。さらに、新しく稲美町商工会から依頼のあった「トマトグルメのSNS活用研究プロジェクト」、高砂商工会議所・高砂銀座商店街から要請のあった高砂銀座商店街活性化プロジェクトが動き出しました。そして、昨年度経済情報学科生が取り組んだ富士ゼロックスの社会貢献事業「志プロジェクト」（地元の大学生が地元企業に訪問して経営者から直接話を聴き、学生目線の会社案内を作成する）に今年度は現ビズ2年生が参加します。Ⅰ期にもお世話になった釜谷紙業株式会社に学生が訪問し、会社経営についてお話をうかがい、魅力的なパンフレットづくりに挑戦します。取り組み状況については、今後のニュースレターでもお伝えしていきます。



トマトグルメプロジェクトは、神戸新聞でも紹介されました。

インターンシップ報告会

2017年10月20日（金）に、経済情報学科3年生の「インターンシップ報告会」を開催しました。但陽信用金庫、近畿日産株式会社、六甲商会、アークハリマ株式会社、加古川総合保健センターなど、さまざまな業種の企業・事業所で実習を行いました。実際に営業に同行させていただいたり、商談のロールプレイングなどを通じて、コミュニケーション力の重要性を実感したこと、納品書類の整理や納品物の確認、パソコンへの入力作業により、外部からは見えないところでの仕事の大切さを学んだことなどを生き生きと語る姿を見て、社会に巣立つ日に向けて成長を実感できる時間となりました。お世話になった企業様、ありがとうございました。次年度は、いよいよ現ビズ学生の出番です。実社会での良い学びの機会となるように、しっかりとサポートしていきたいと思っております。

